



ドナウエッシンゲン市ドナウホールで開かれた【友好盟約10周年記念式典(11/4)】。上山市民訪問団員はステージ上で花笠踊りや合唱などを披露し交流を深めました



歌人・斎藤茂吉がドナウ川の源泉を求め
1924年に滞在した街・ドナウエッシンゲン市

友好盟約10周年記念式典に併せ 上山市民訪問団が訪独

ドイツ連邦共和国ドナウエッシンゲン市と本市が海外友好都市の盟約を締結して、今年でちょうど10周年を迎えました。

この記念すべき節目の年を祝福するため、11月4日、現地ドナウホールで「友好盟約10周年記念式典」が開かれました。

式典には、ドナウエッシンゲン市大市長に昨年就任したフライシッゲン独日友好協会のルヴォヴスキー会長、ミュンヘン総領事館の丸山総領事などが臨席。この式典に併せ、本市からは18人の市民からなる上山市民訪



「両市の交流は人をつなぎ、異文化理解に貢献している。上山市とはこれからも大切なパートナーとして共に歩んでいきたい」とフライ大市長

現地時間の午後7時にドナウホールで開会した記念式典には、ド市や独日友好協会の関係者のほか、この10年の間に本市を訪れたド市の学生達や、本市の学生がド市滞在中にお世話になったホストファミリーなど、200人を超える方が出席しました。厳かな雰囲気のもと、記念式典は進められ、



ド市滞在中の斎藤茂吉がドナウ川の源泉「ドナウの泉」があるド市を訪れ滞在了たのを縁に、本市とド市は海外友好都市の盟約を結び、交流を行っています。

遠く離れた両市だが、この10年の交流で心の距離は縮まった。

(木村団長)

問団(団長・木村助役)が訪独し、記念の年を祝いました。



式典の席上、訪独団員の1人・永井栖鳳(せいほう)さん(尺八制管師・吹奏教授/古屋敷)が虚無僧姿で登壇して尺八の演奏を披露。その音色にド市担当者は「このホールが、これほどの静寂に包まれたことは、今だかつて無い」



記念式典オープニングで美しい歌声を披露したのは黒い森・ボーデン湖地方在住の日本人女性コーラスグループ【美笑(びしょう)】のみなさん

友好盟約10周年記念 上山市民訪問団・帰国報告会

問合せ：総合政策課(内線223)

ド市滞在期間中、表敬訪問や記念式典への参加を通してド市のみなさんと交流の輪を広げてきた市民訪問団員が現地での交流の様子を報告します。お気軽にご参加ください。

- 日時 12月15日(木)午後7時～
- 場所 体育文化センター軽食喫茶室
- 参加料 無料

